

2025年度

福山市立千田小学校北西側法面

福山市 千田町三丁目16番26号

改修工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=15.3m	
	待受擁壁工	L=15m (V=53m3)	
	落石防護柵工	L=13m	
	側溝工	L=10m	
	集水柵工	N=1箇所	
	舗装工	A=7m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、福山市立千田小学校北西側法面改修工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
- 2 再生資源利用計画書
- 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
- 2 再生資源利用促進実施書
- 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07. 06. 01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代		前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0. 04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
取付工					Y1E010107 レベル3
	1	式			
土のう積					Y1E01150112 レベル4
		m2			
土のう仕拵積立 植生土のう 小口並べ					V0013 00
	28	袋			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)					SPK24040002 00
	30	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費					F0001 00
	30	m3			
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	30	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 【土質区分, 土質】		m3			Y1E01060103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	3	m3			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			
重力式擁壁					Y1E01060502 レベル4
		m3			
重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石無し 均しCo有り	53	m3			SPK24040070 00
小口止工 σ ck=18N/mm2					単第0 -0005 表 V0002 00
	1	箇所			単第0 -0006 表
ペーラインコンクリート 【Co規格】					Y1E01060509 レベル4
		m3			
埋戻コンクリート 18N-8-40	5	m3			V0001 00
					単第0 -0009 表
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK24040015 00 単第0 -0003 表
埋戻し 【土質区分, 土質】		m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK24040020 00 単第0 -0004 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	10	m			SDT00013 00 単第0 -0010 表
グレーチング蓋 U字溝用 T-6 300×1000	10	枚			F0005 00
集水枥・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水枥 【集水枥・街渠枥種類, Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.28m3を超え0.30m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0011 表
鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-25 参考質量65.1kg	1	組			T2190039 00 単第0 -0012 表
蓋版 材料別途 40<重量≤170	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0013 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径180mm以上200mm以下 削孔深さ50mm以上200mm未満	1	孔			SPK24040120 00 単第0 -0014 表
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	0.2	m			TTPCD0404 00
落石雪害防止工	1	式			Y1E0110 レベル2
落石防護柵工	1	式			Y1E011004 レベル3
ロープ・金網 【柵高,規格・仕様,厚メッキの有無】		m			Y1E01100401 レベル4
落石防護柵ロープ金網設置工(間隔保持材付) 柵高1.50m_ロープ本数5本 [規]15m未満 ――	13	m			SS000159 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支柱 【支柱型式, 施工区分, 規格・仕様】		本			Y1E01100402レベル4
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 端末支柱設置_柵高1.5m -	2	本			SS000157 00 単第0 -0015 表
支柱設置工(中間及び端末) 中間支柱設置_柵高1.5m -	4	本			SS000157 00 単第0 -0016 表
円形型枠 $\phi 300 \times 5.3 \times 850$ 円形紙管 $\phi 300 \times 5.3$	8	本			F0016 00 TH002794
防護柵工	1	式			Y1E0208 レベル2
防止柵工	1	式			Y1E020803 レベル3
基礎ブロック, 鋼管基礎 【基礎種別, 寸法】		基			Y1E02080301レベル4
基礎ブロック, 鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎碎石有り (t=10cm)	2	基			SPK24040251 00 単第0 -0017 表
金網・支柱(立入防止柵) 【支柱柵高, 支柱間隔】		m			Y1E02080302レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	2	m			SPK24040252 00 単第0 -0018 表
立入防止柵材料 H1500 網目A型 φ3.2×56mm (300g亜鉛め 朝日PCフェンス同等品	2	m			F0011 00
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分, 工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	15	m3			SDT00031 00 単第0 -0019 表
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK24040306 00 単第0 -0020 表
舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】		m2			Y1E01120603 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など 舗装版破碎積込(小規模土工)	数量	単位	単価	金額	備考
	39	m2			SPK24040018 00 単第0 -0021 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	15	m3			SPK24040151 00 単第0 -0022 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離15.0km以下(11.0km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0023 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋Co殻再資源化施設受入費 L=13.7km	35	t			F0003 00
As殻再資源化施設受入費 L=13.7km	5	t			F0002 00

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類, 路盤材規格, 仕上り厚】					Y1E02040403 レベル4
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK24040234 00
	7	m2			単第0 -0024 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】					Y1E02040409 レベル4
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm					SPK24040241 00
	7	m2			単第0 -0025 表
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
		人			

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	20	人			
＊＊直接工事費＊ #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

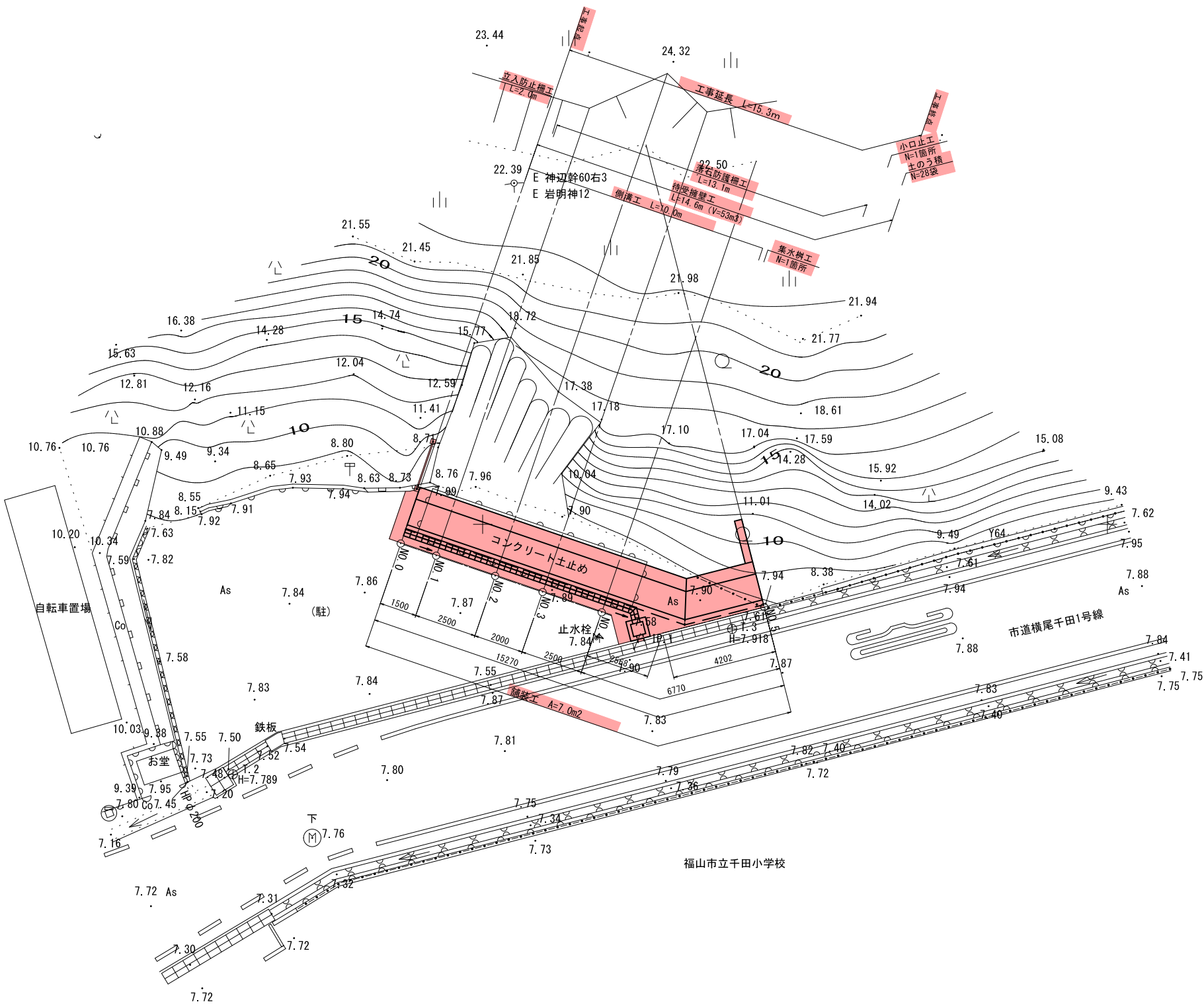
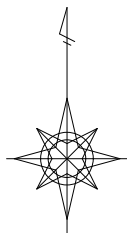
頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊					
＊ ＊ 消費税相当額 ＊ ＊ 計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 契約保証費計 ＊ ＊					

図面番号	1 10	縮 尺	S=1 : 100	
工 種	法面改修			
種 別	平 面 図		番 号	1 1
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号地内			
福 山 市				

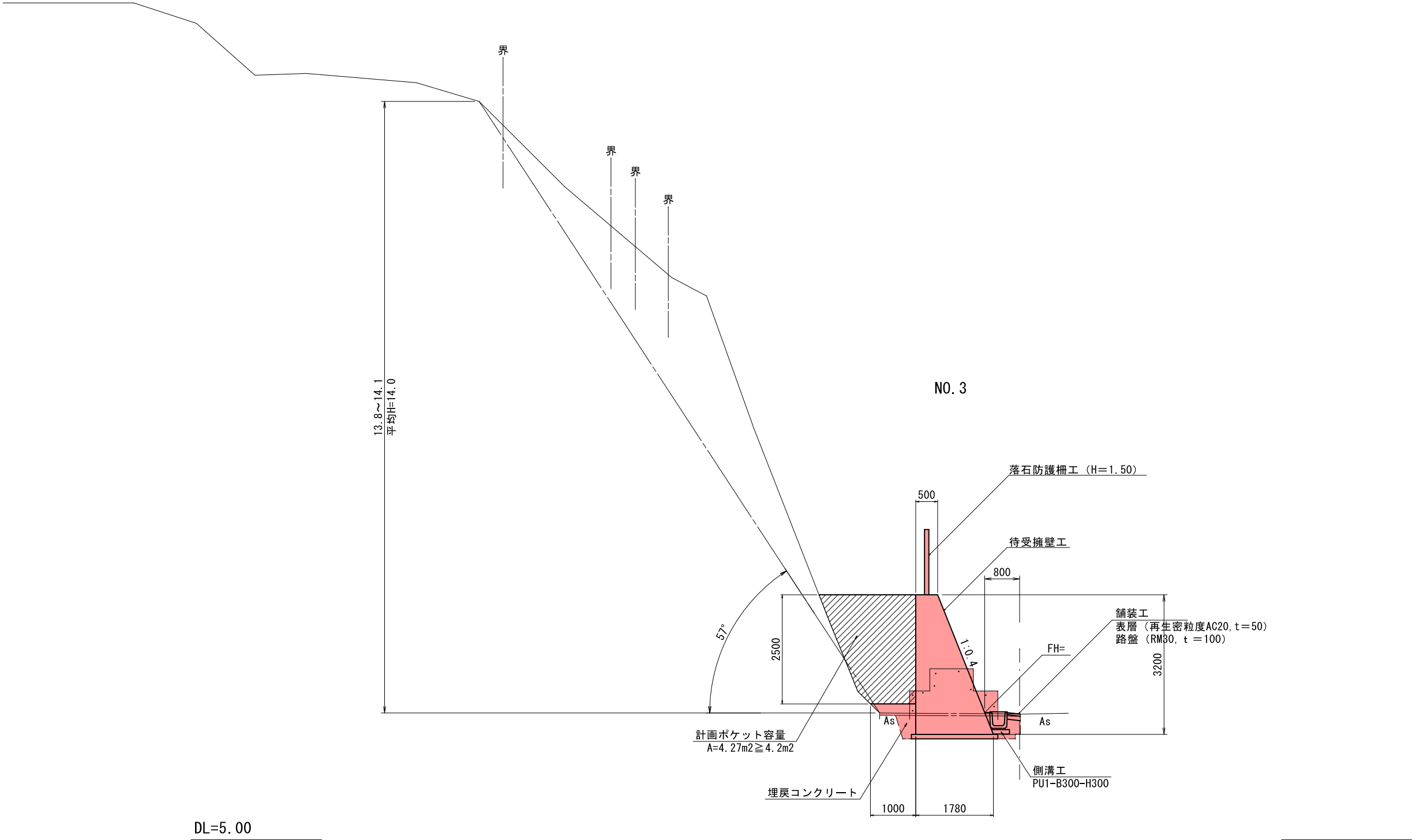
※原図 A 1

平 面 図



図面番号	3 — 10	縮 尺	S=1 : 50	
工 種	法面改修			
種 別	標準横断面図		番号	1 — 1
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号地内			
福 山 市				

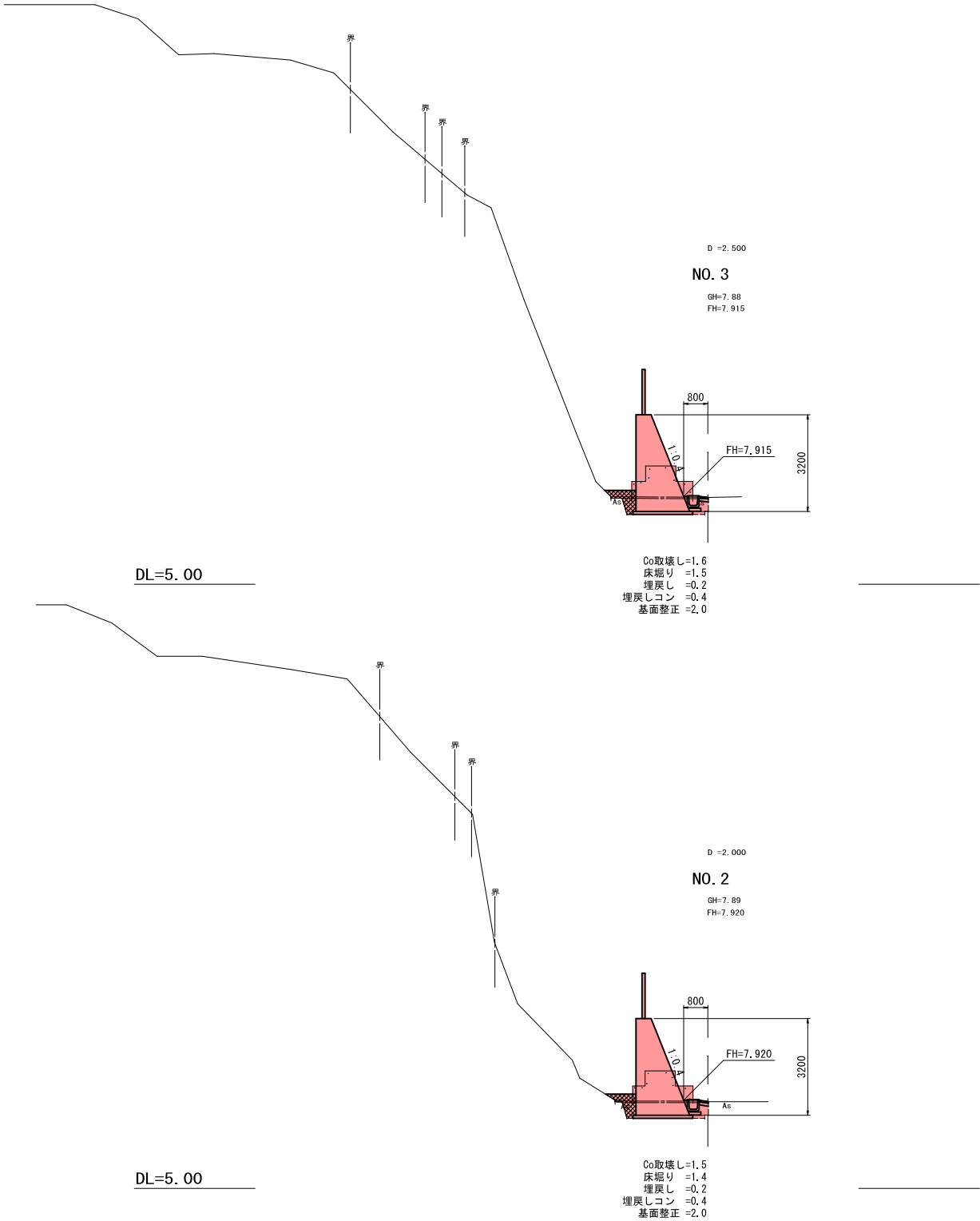
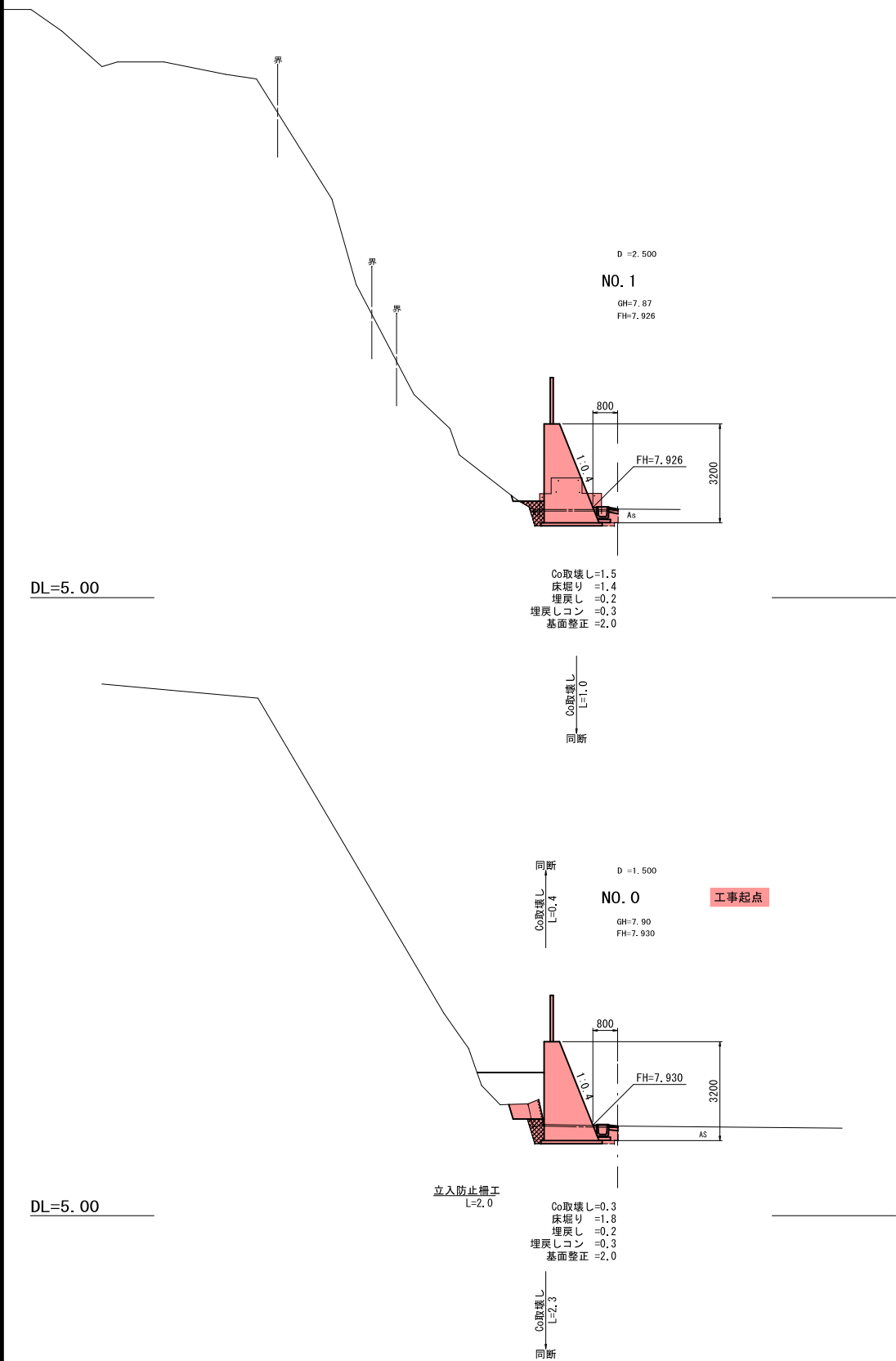
※原図 A 1



図面番号	4 10	縮 尺	S=1 : 100	
工 種	法面改修			
種 別	横断面図(1)		番号	1 2
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号地内			
福 山 市				

NO. 0～NO. 3

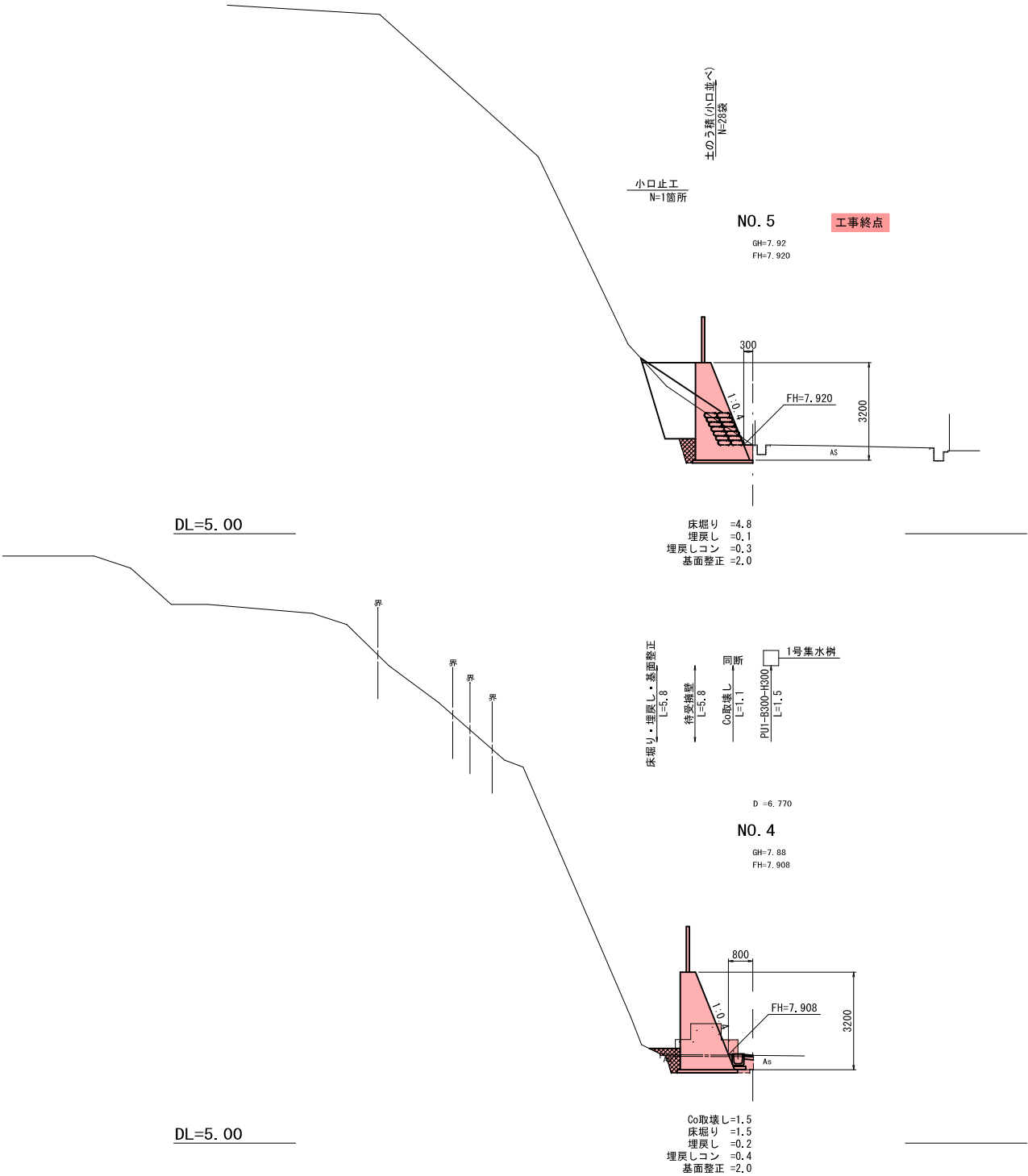
※原図 A 1



図面番号	5 10	縮 尺	S=1 : 100	
工 種	法面改修			
種 別	横断面図 (2)		番号	2 2
河川 路線	福山市立千田小学校			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号地内			
福 山 市				

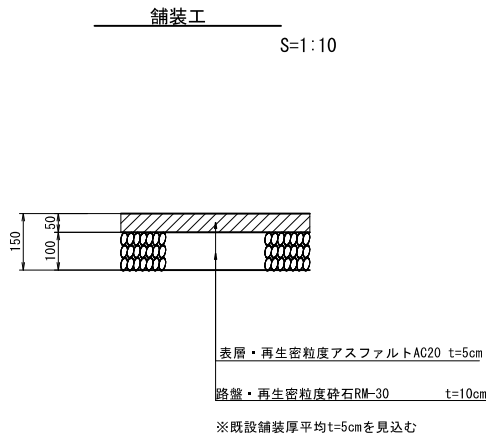
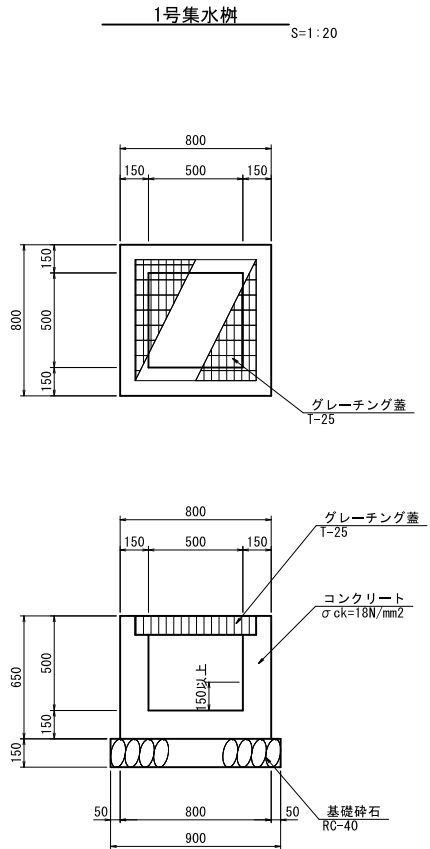
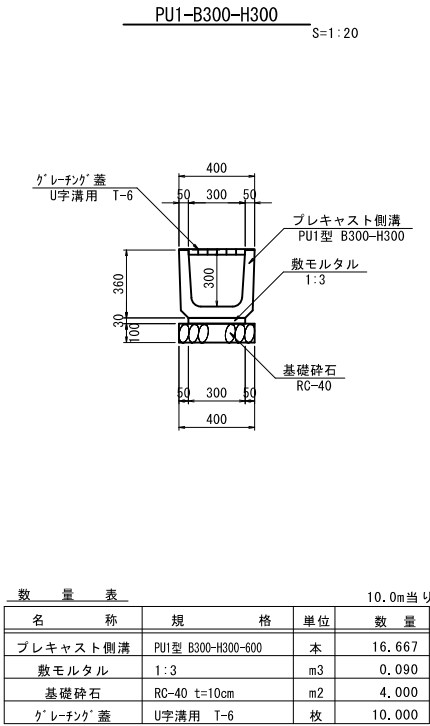
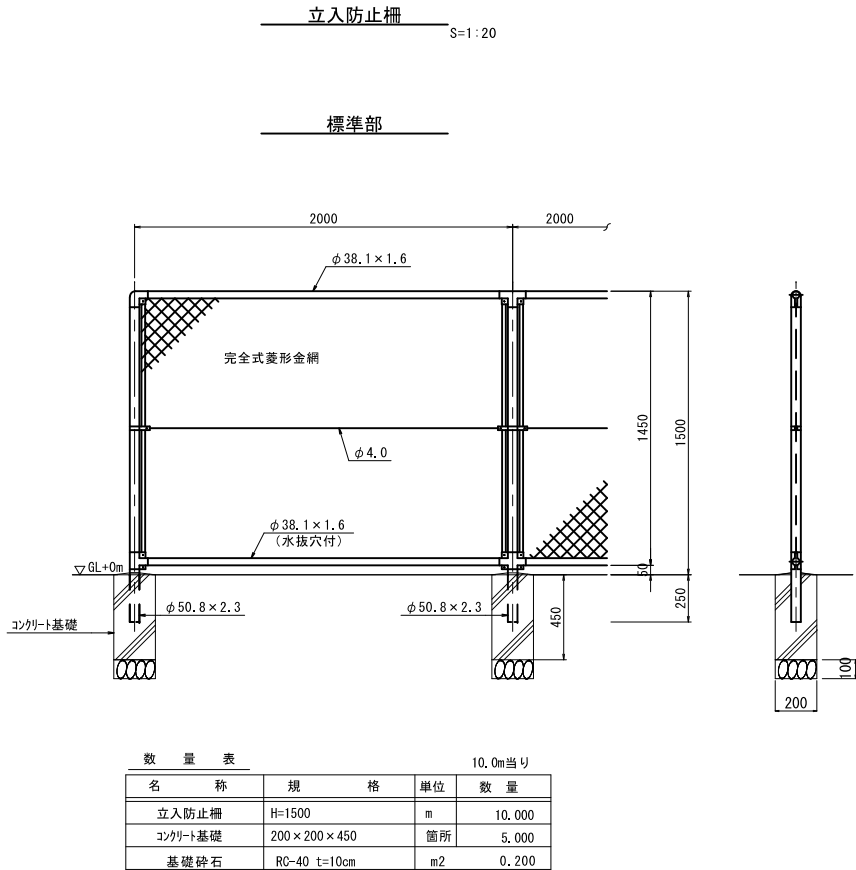
NO. 4～NO. 5

※原図 A 1



図面番号	7 10	縮 尺	図示	
工 種	法面改修			
種 別	構造図(2)		番号	2 5
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号			
福 山 市				

※原図 A 1



数 量 表			1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.291
同上型枠	一般	m ²	3.380
基礎砕石	RC-40, t=15cm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-25 蓋込み式・根目鎖付き	組	1.000
塩ビ管	φ150	m	0.200

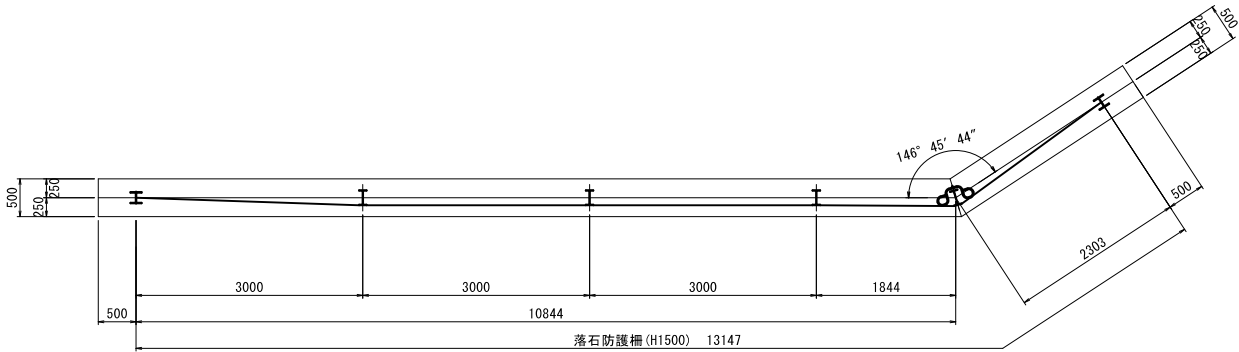
流入-流出概略図	
測 点	概 略 図
N0. 4+1.5	PU1-B300-H300 塩ビ管φ150 (L=200)

図面番号	8 10	縮 尺	図示	
工 種	法面改修			
種 別	構造図 (3)		番 号	3 5
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号			
福 山 市				

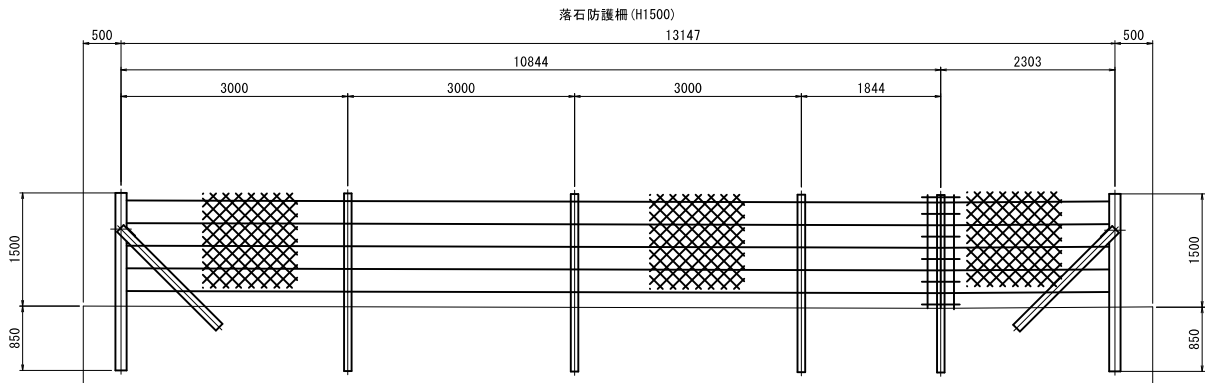
※原図 A 1

落石防護柵工割付図 S=1:50
(H=1500)

平面図割付図



正面割付図



数 量 表			13.147m当り
名 称	規 格	単 位	数 量
端末支柱	柵高1.50m	本	2.000
中間支柱	柵高1.50m	本	4.000
ロープ・金網	間隔保持材あり	m	13.147
円形型枠		本	8.000

図面番号	9 10	縮 尺	図 示	
工 種	法面改修			
種 別	構造図 (4)		番 号	4 5
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号			
福 山 市				

※原図 A 1

落石防護柵工構造図 S=1:20
(H=1500)

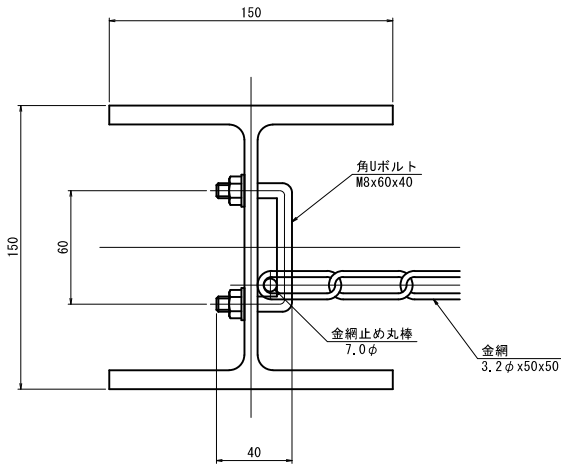
部 品 明 細 表

構成	部 品 名	寸 法 (mm)	表面処理
ルブナー	ワイヤロープ	3×7 18φ	Znめっき
	金 網	3.2φ×50×50	Znめっき
	ワイヤ	4.0φ 2本	Znめっき
柱・間中	中間支柱	H-200×100×5.5×8	Znめっき
	Uボルト	M12×40×60 M10×30×60	Znめっき
柱・末端	端末支柱	H-150×150×7×10	Znめっき
	サポート	[-125×65×6×8	Znめっき
	ボルト	M27×60	Znめっき
	金網止め丸棒	7φ	Znめっき
	角Uボルト	M8×60×40	Znめっき
	索端金具	25φ×500	Znめっき
材料張 隔間	間隔保持材	4.5t×65×680	Znめっき
	Uボルト	M12×40×60	Znめっき

※ボルトM27×60は強度区分8.8とする

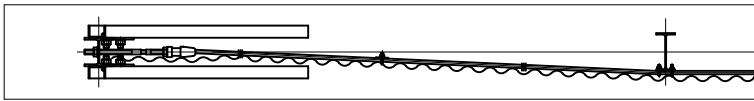
端末支柱金網取付部詳細図

S=1:2



平 面 図

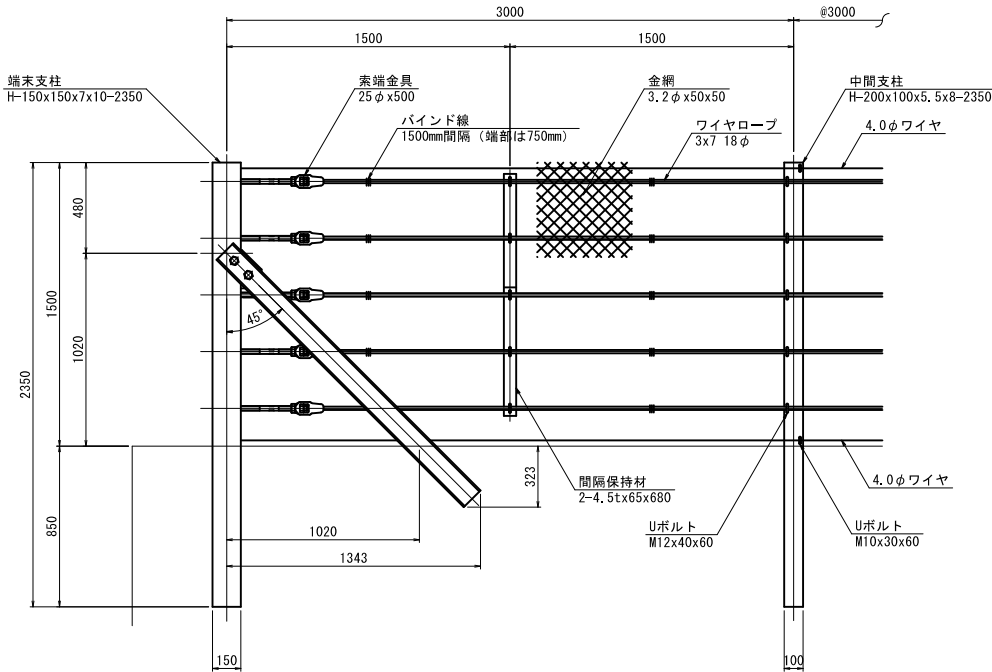
(道路側)



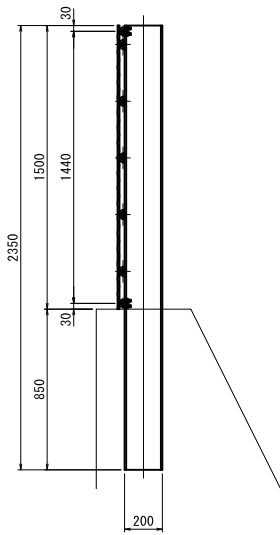
(山 側)

正 面 図

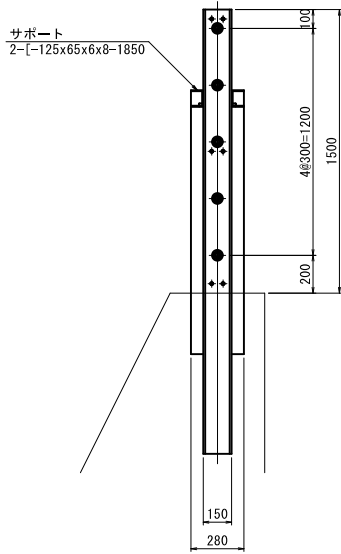
(山側視)



中間支柱側面図



端末支柱側面図

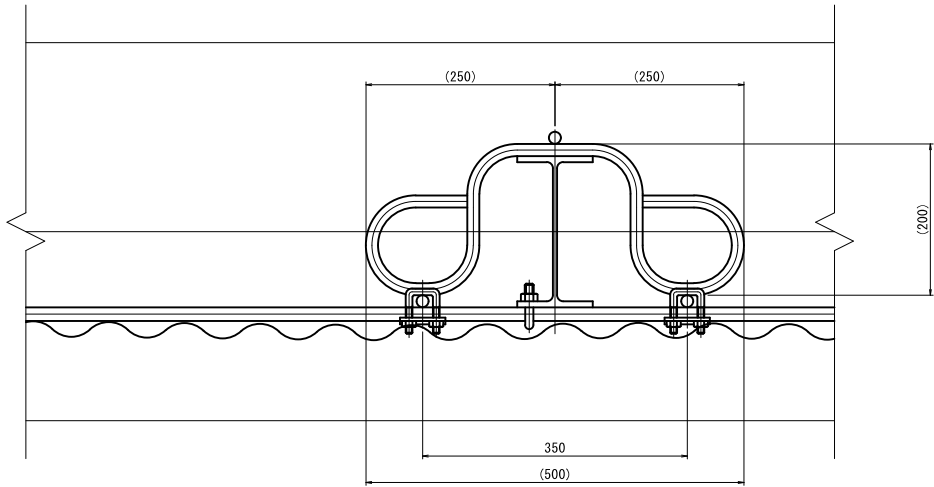


図面番号	10 10	縮 尺	図 示	
工 種	法面改修			
種 別	構造図 (5)		番 号	5 5
工 事 名	福山市立千田小学校北西側法面改修工事			
工事箇所	福山市千田町三丁目16番26号			
福 山 市				

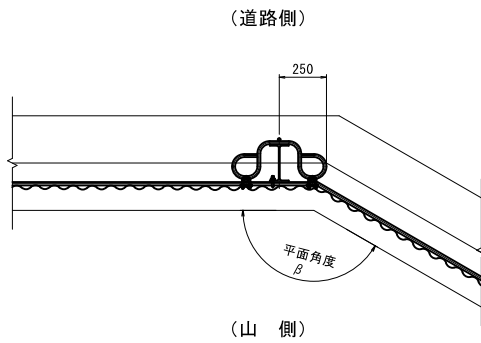
※原図 A 1

落石防護柵工(補強金具)構造図 S=1:20
(H=1500)

詳 細 図 S=1:5



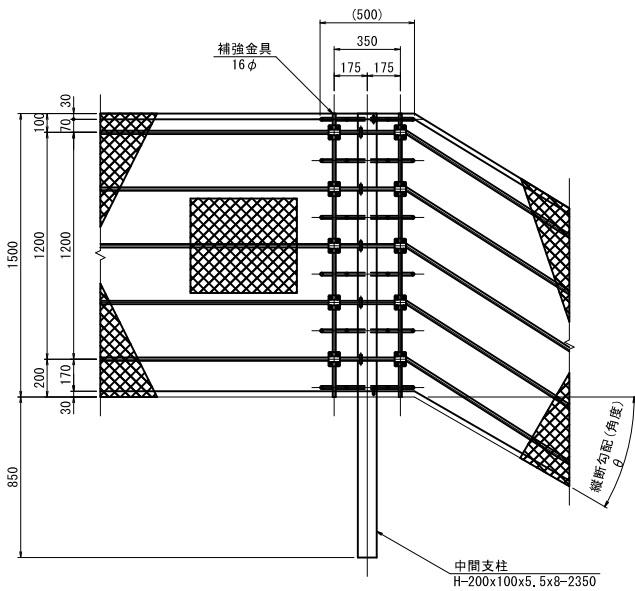
平 面 図



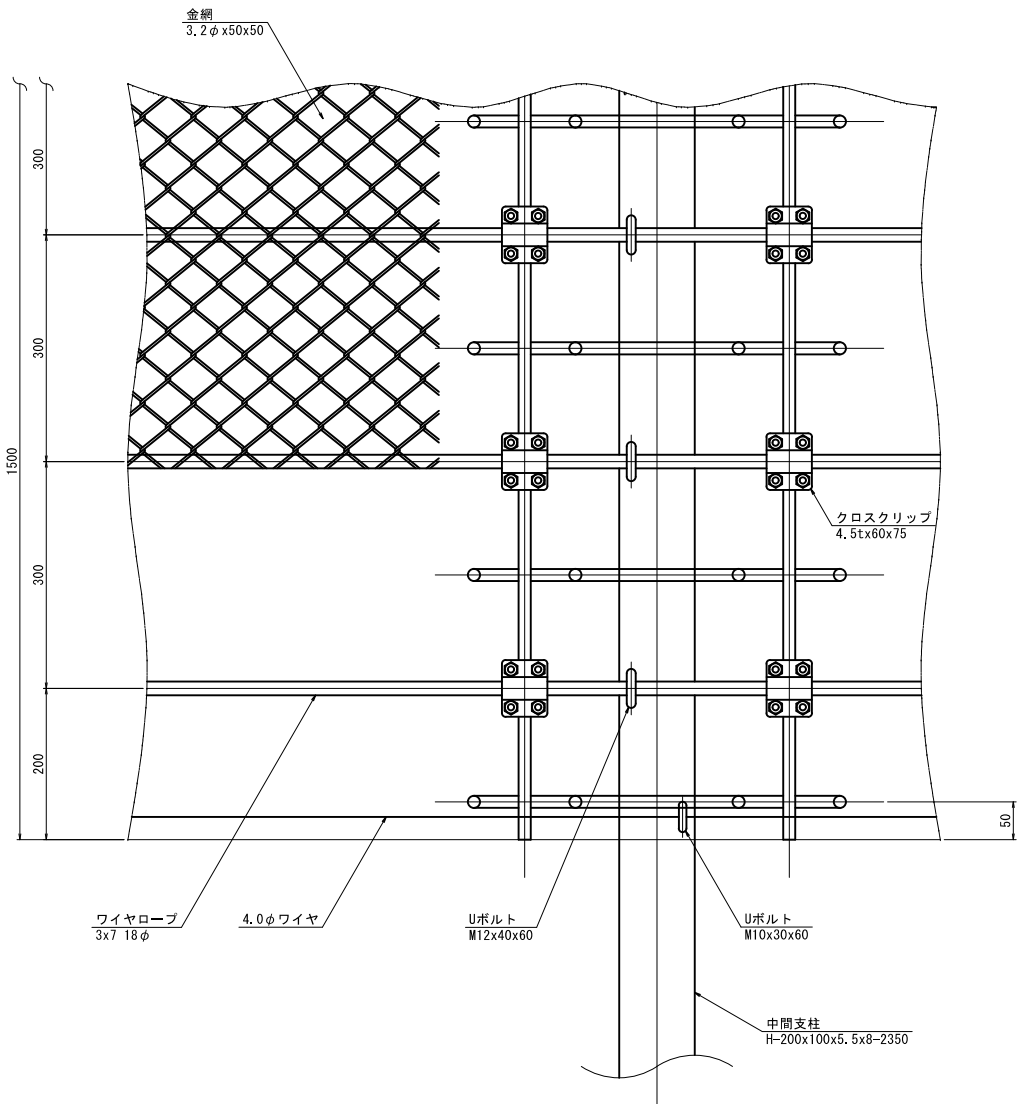
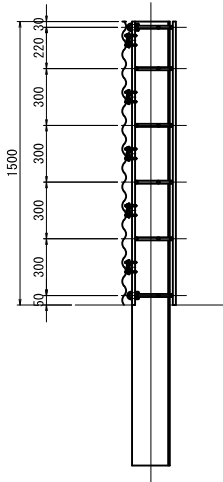
部 品 明 細 表

項 目		寸 法 (mm)	表面処理
大別	部品名		
補強金具	補強金具	16φ	Znめっき
	クロスクリップ (大)	4.5×60×75	Znめっき

正 面 図



側 面 図



以下参考図書

施工単価表

頁0 -0013

土のう仕拵積立

V0013

單第0 -0001 表

植生土のう

小口並べ

100

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)

1

9

機械構成比: 24.45%

労務構成比: 63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,766.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.5km以下(3.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,170.70000

SPK24040015 単第0 -0003 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂
機械構成比：9.48%
労務構成比：86.47%
材料構成比：4.05%
市場単価構成比：0.00%

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表
1
標準単価：3,871.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0017

埋戻し

SPK24040020

单第0 -0004 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

勞務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

重力式擁壁
擁壁平均高さ2m以上5m以下
機械構成比：6.56% 労務構成比：60.38% 材料構成比：33.06% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040070
基礎砕石無し 均しCo有り

単第0 -0005 表
1
m3 当り
標準単価：57,724.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.75%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	13.85%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.25%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0019

重力式擁壁

SPK24040070

单第0 -0005 表

擁壁平均高さ2m以上5m以下

基礎碎石無し 均しCo有り

1 m3 当り

機械構成比： 6.56% 勞務構成比： 60.38% 材料構成比： 33.06% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 57,724.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

小口止工
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

V0002

單第0 -0006 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比：3.79%

SPK24040153

バックホウ(クレーン機能付)打設

労務構成比：35.68%

材料構成比：60.53%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0007 表

1

m3

当り

標準単価：33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3, 2011, 2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0022

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0007 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1 m3 当り

機械構成比： 3.79% 勞務構成比： 35.68% 材料構成比： 60.53% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 33,754.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比：100.00%

単第0 -0008 表
標準単価：1
9,352.20000

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

当り
m2
9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0024

埋戻コンクリート
18N-8-40

V0001

單第0 -0009 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

U型側溝

SDT00013

單第0 -0010 表

鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372)

300B[300×300×600]

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-40BB
機械構成比: 0.09%
SPK24040105
0.28m3を超え0.30m3以下
88.00%
労務構成比:
材料構成比: 11.91%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0011 表
1
標準単価:
箇所 当り
47,672.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.20%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	11.54%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0027

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

單第0 -0011 表

18-8-40BB

0.28m³を超え0.30m³以下

1

箇所 当り

機械構成比： 0.09% 勞務構成比：

88.00%

材料構成比: 11.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

47,672.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

蓋版

SDT00017

单第0 -0012 表

1

枚 当り

材料別途 40<重量≤170

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK24040120

単第0 -0013 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比: 46.74%

材料構成比: 51.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 8,169.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm	1.07%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.63%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	26.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	7.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径204.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	49.06%		ダイヤモンドビット 外径204.0mm, 一般用 コンクリート削孔用		TTPC00263 TTPT00263
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	1.72%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0030

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK24040120

單第0 -0013 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.09%

勞務構成比：

46. 74%

材料構成比: 51.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

8,169.20000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

落石防護柵ロープ金網設置工(間隔保持材付)
柵高1.50m ロープ本数5本 [規]15m未満 - - -

SS000159

單第0 -0014 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末)

SS000157

单第0 -0015 表

1

本 当 り

末端支柱設置_柵高1.5m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

支柱設置工(中間及び端末)

SS000157

单第0 -0016 表

中間支柱設置_柵高1.5m

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

基礎ブロック, 鋼管基礎
基礎ブロック 金網柵
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 81.33% 材料構成比: 18.67% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040251 基礎碎石有り (t=10cm) 単第0 -0017 表 1 基 当り
標準単価: 4,016.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	18.67%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎碎石有り (t=10cm)			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

基礎ブロック

機械構成比：0.00%

SPK24040252

支柱間隔2m

労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0018 表

標準単価：1 m 当り

3,279.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

頁0 -0036

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

单第0 -0019 表

人力施工

1

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0020 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13% 材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0038

鋪裝版切断

SPK24040306

单第0 -0020 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57. 13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0021 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,690.80000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0022 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

1

m3

当り

機械構成比: 41.69%

労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,348.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 E=1 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=50 機械積込 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比：18.57% 労務構成比：72.35% 材料構成比：9.08% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離15.0km以下(11.0km超)

単第0 -0023 表
1
標準単価：9,258.30000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=51 運搬距離15.0km以下(11.0km超)		

施工単価表

頁0 -0042

上層路盤(車道・路肩部)

RM-30

機械構成比: 9.88%

SPK24040234

全仕上り厚100mm 1層施工

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1

標準単価:

m2

当り

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
＜賃＞タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0024 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2

当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0044

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.43%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

1

標準単価:

m2

当り

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0045

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0025 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2

当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計算数値	設計数値	摘 要
擁壁工							
	作業土工						
		床掘り	土砂	m3	30.9	30	
		埋戻し	D	m3	2.6	3	
		埋戻しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	5.2	5	
		土のう積	植生土のう 小口並べ	袋	28.0	28	
		残土処理	土砂	m3	27.7	30	
	場所打擁壁工						
		待受擁壁工	H=3.20	m3	53.3	53	
		小口止工		箇所	1.0	1	
排水構造物工							
	作業土工						
		床掘り	土砂 小規模	m3	2.1	2	
		埋戻し	小規模	m3	1.7	2	
	側溝工						
		側溝工	PU1-B300-H300 グレーチング T-6	m	10.0	10	
	集水桝工						
		集水桝工		箇所	1.0	1	
舗装工							
	舗装工						
		表層	再生密粒度アスファルト t=5cm	m2	7.0	7	
		路盤	再生粒調砕石RM-30 t=10cm	m2	7.0	7	
落石雪害防止工							
	落石防護柵工			m	13.1	13	
		端末支柱	柵高1.50m	本	2.0	2	
		中間支柱	柵高1.50m	本	4.0	4	
		ロープ・金網	間隔保持材あり	m	13.1	13	
		円形型枠	$\phi 300 \times 850$	本	8.0	8	
	防止柵工						
		立入防止柵工	H=1.50	m	2.0	2	

数 量 総 括 表

[illegible]

土 量 配 分 表

[illegible]

作業土工(1)

作業土工数量計算書

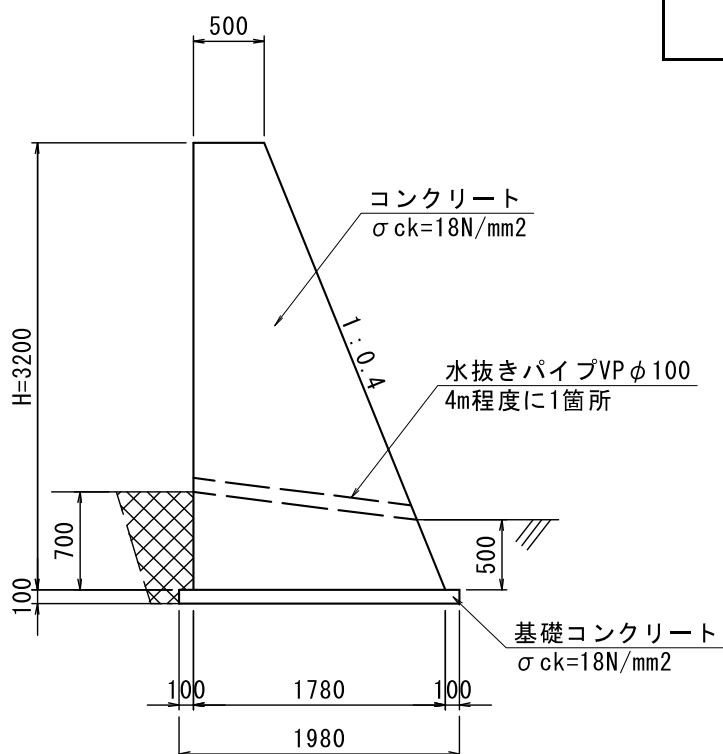
測 占

[illegible]

作 業 土 工 数 量 計 算 書

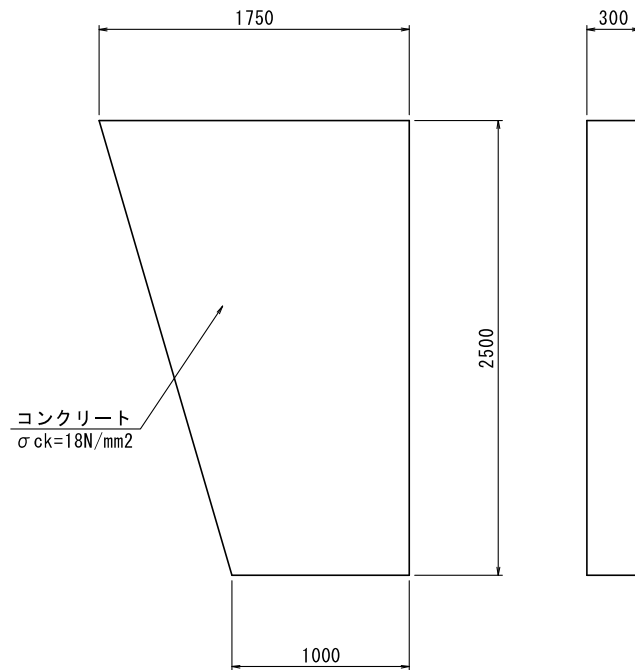
[illegible]

数量計算書

$$L = 14.6 \text{ m}$$
[illegible]

数量計算書

1.0 箇所

[illegible]

排水構造物工 数量集計表

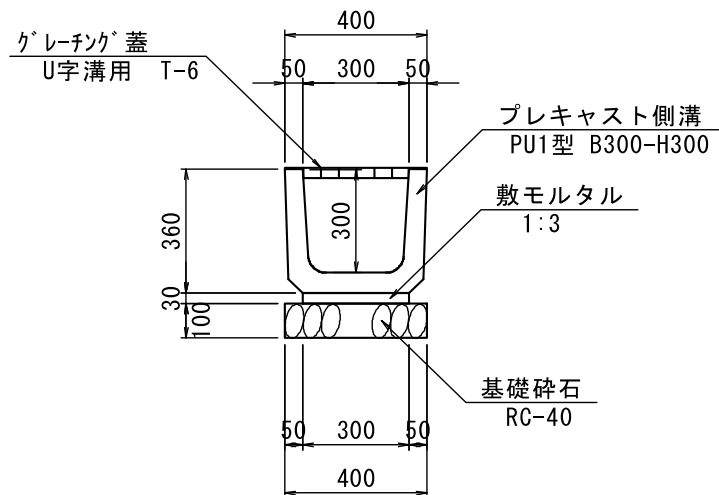
[illegible]

数量計算書

$$L = 10.0 \text{ m}$$

土工なし 10.0 m

土 砂 0.0 m

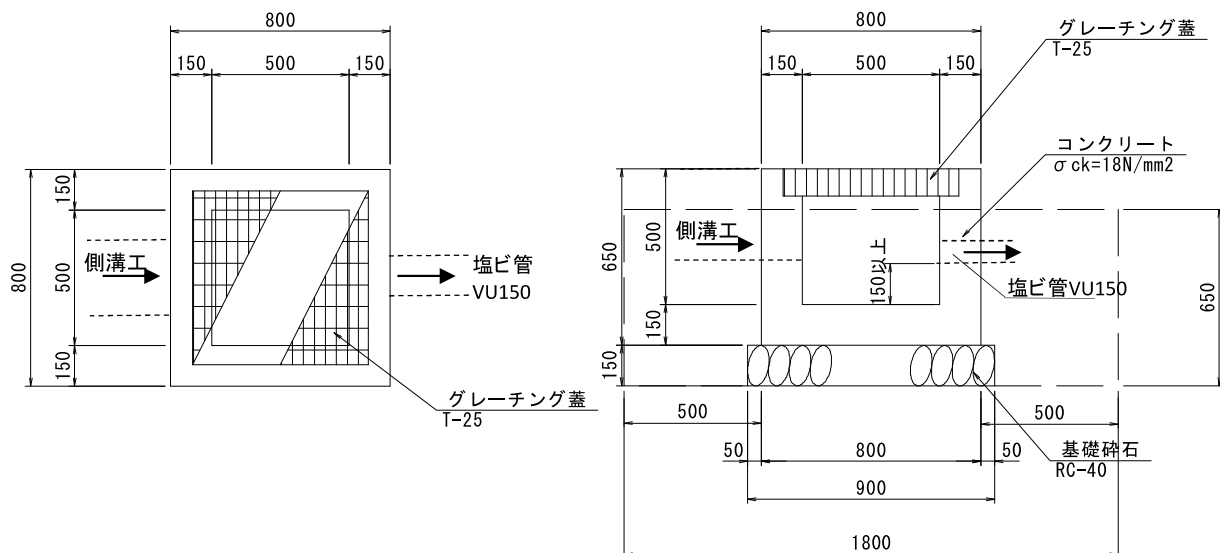
[illegible]

数量計算書

N = 1.0 箇所

土工なし 0.0 箇所

土砂 1.0箇所

[illegible]

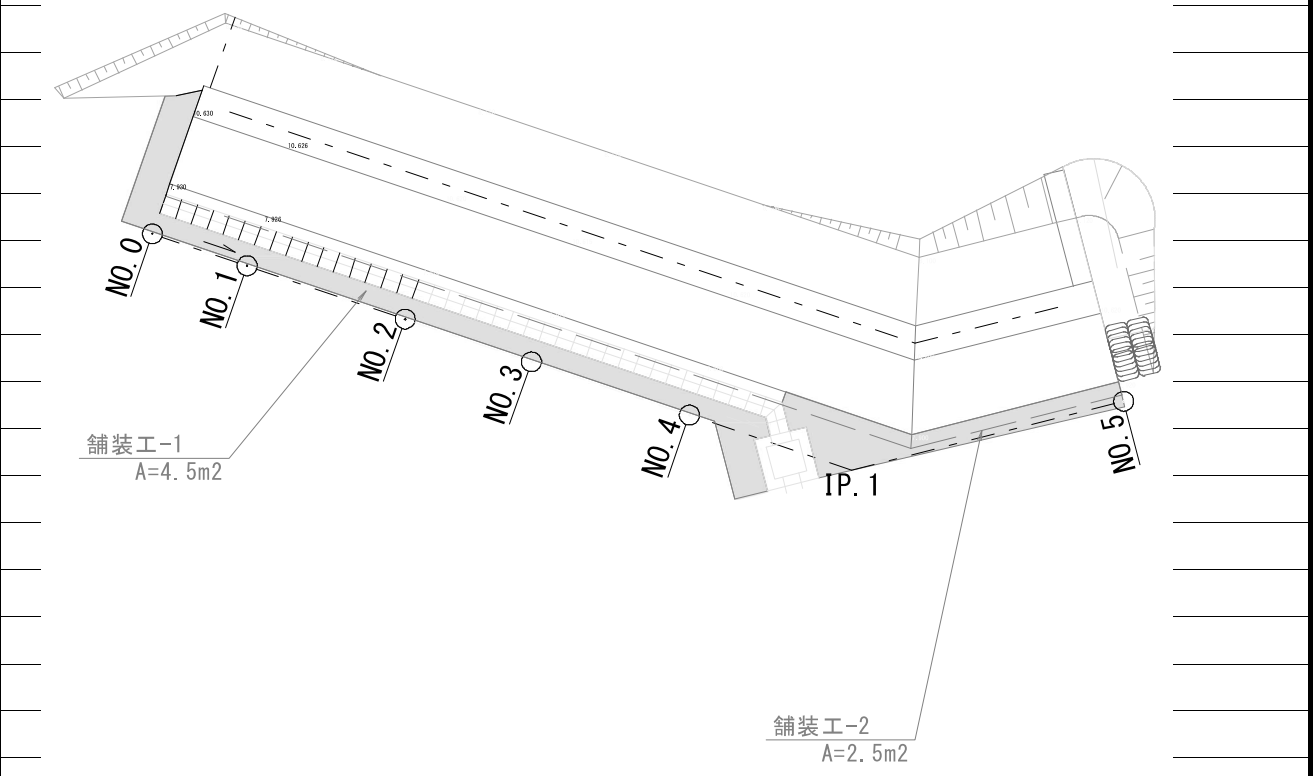
鋪 装 工 数 量 集 計 表

[illegible]

舗 装 工 数 量 計 算 書

アスファルト舗装

測 点	距 離	表 層			路 盤			摘 要
		幅員	平均	平積	幅員	平均	平積	
舗装工-1				4.5			4.5	下図より
舗装工-2				2.5			2.5	下図より



合 計	0.0			7.0			7.0	

落石雪害防止柵工集計表

[illegible]

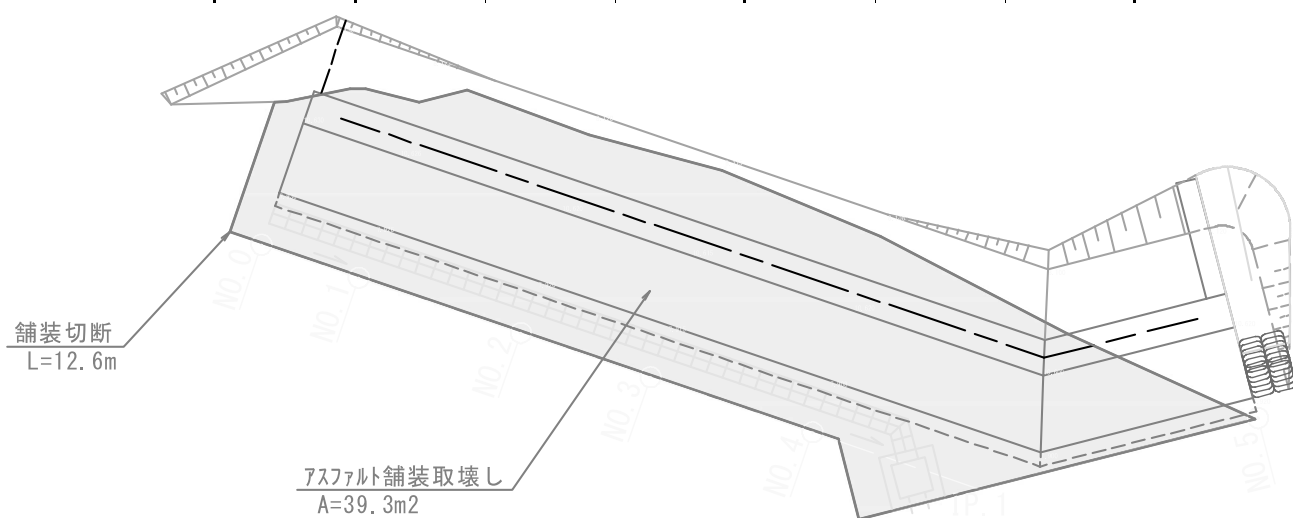
構造物取壊し工 数 量 計 算 書
コンクリート取壊し

測 上

[illegible]

アスファルト舗装取壊し

測点	距離	t=5cm						摘要
		幅員	平均	平積	幅員	平均	平積	

[illegible]